

新潟県長岡市

背景・課題

・急激な高齢化を背景に、J R長岡駅周辺の中心市街地は空洞化が進んでおり、にぎわいの創出が課題（H20からH23の休日の歩行者通行量約1割減）

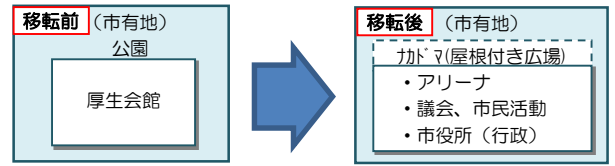
市役所移転等を契機として、多世代健康まちづくりを本格推進
多様な主体との協働により、まちなかの賑わいを創出

- ・郊外の市役所機能をまちなかに移転。駅前の空きビル等も活用しながら複数箇所に分散配置
- ・多世代健康まちづくりの拠点と位置付け、官民連携によるハード・ソフト連携した取組を推進（ながおかタニタ健康くらぶ、交流の場づくり）
- ・民間による施設の運営・イベント開催により、アオーレ長岡等をまちなかの集客装置として活用

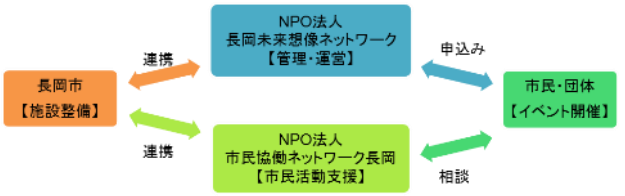
○シティホールプラザ「アオーレ長岡」

（平成27年度来場者数 132.6万人）

- ・市役所とアリーナ・広場等を合築することで、集客性を高め、市民協働と交流の拠点として整備
- ・周辺店舗の消費、まちなかの滞在を促すため、庁舎内に食堂を設けず、周辺飲食店の利用を促進



- ・施設内等の公共空間を開放し、NPO法人等との連携により民間主導のイベントが行われやすい仕組みを構築



○賑わい創出の効果

H24年の市役所移転を機に、**中活区域の歩行者数、世帯数が増加**

